

平塚市ビジネスケースプロジェクト参加における確認事項【学生用】

1. 学生の参加方法

平塚市ビジネスケースプロジェクトへの参加希望者は、「平塚市ビジネスケースプロジェクト学生用応募様式」に必要事項を記入の上、平塚市産業振興部産業振興課宛の電子メールに添付して応募してください。

送付先電子メールアドレス：sangyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

2. 平塚市の役割

平塚市では、応募内容等に応じて次の事を行います。

- ①プロジェクト参加応募書類の受付と認定
- ②研究対象企業の紹介
- ③ビジネスケースの受付
- ④ビジネスケースの使用に関する「著作物利用許諾合意書」の締結
- ⑤ビジネスケースの公開範囲確認に関する証明書の受領
- ⑥提出されたビジネスケースを選考するための審査
- ⑦審査で選考されたビジネスケースの公開
- ⑧ビジネスケースを使用したケーススタディ
- ⑨その他、プロジェクトの推進に必要なこと

3. 著作物の利用

ビジネスケースの著作権は著作者に帰属します。ただし、平塚市が著作物を使用するにあたり、著作者と平塚市の間で「著作物利用許諾合意書」の締結をお願いいたします。

4. ビジネスケースの公開

- ①「著作物利用許諾合意書」に基づき平塚市がホームページへ掲載する
- ②また、平塚市産業活性化セミナーや湘南ひらつかテクノフェア等の機会を通じ、著作者による発表の場を提供すると共に、来場者等へケーススタディの資料として印刷・配布を予定しています。
- ③なお、ある程度まとまった段階で、印刷物として出版する場合があります。

5. プロジェクト参加にかかる留意事項

- ①ビジネスケース作成に係る費用（交通費等）は参加者負担とします
- ②ビジネスケースの公開範囲は、著作者が対象企業に確認し、同意を得るものとします

③平塚市はビジネスケースの公開に伴い発生する利害等について、一切の責務を負わないものとしします

6. プロジェクト参加の流れ（平成28年度予定＊状況により変更になることがあります）

時期	参加者	平塚市
4月～8月 4月～11月	学生用応募様式の提出 【前期】 【後期】	応募書類の受理 研究内容の確認、参加の認定 企業紹介
8月	ビジネスケースの中間報告【前期】	中間報告の確認
9月	ビジネスケースの提出【前期】 著作物利用許諾合意書の締結	ビジネスケースの受理 著作物利用許諾合意書の締結
10月	*ビジネスケースを発表予定	審査にてビジネスケースを選考 ビジネスケースの発表の場を用意
11月	ビジネスケースの中間報告【後期】	中間報告の確認
12月	ビジネスケースの提出【後期】 著作物利用許諾合意書の締結	ビジネスケースの受理 著作物利用許諾合意書の締結
1月～2月		審査にてビジネスケースを選考
3月	*ビジネスケースを発表予定	ビジネスケースの発表の場を用意

*参加者は【前期】、又は【後期】のいずれかでビジネスケースを提出

7. 本プロジェクトで求めるビジネスケース

本プロジェクトは、「本市が戦略的施策を構築する際の基礎データとなる市内企業のケーススタディを、大学と連携して集積すること」、及び「ビジネスケースの集積により、各種企業支援策改定の参考にする他、ビジネスケースを通じ企業の強みをPRすることで、ビジネスマッチングやオープンイノベーションを促進すること」を目的としているため、次のようなビジネスケースを求めています。

- ①企業の投資を促進するケース
- ②成功手法等が業界等へ波及するケース
- ③企業の持続可能性、レジリエンスを提示するケース
- ④失敗から教訓が得られるケース
- ⑤産学公等の連携を促進するケース など

8. ビジネスケースの作成手法

企業でのインタビュー調査や企業が所有する独自の資料を基に作成する他、文献やメディア等で公開された出版物を基にした作成も可能です。

9. ビジネスケースが含むべき必須事項（*）

本プロジェクトのビジネスケースは、次の内容を含むものとしてください。

- ①企業活動とその帰結（成功、失敗）及びその背景
- ②企業活動の転換点又は重要な意思決定
- ③現在企業が抱えている課題

10. ビジネスケースの基本構成

- ①要約
- ②企業の概要
- ③必須事項（*）に関する分析
- ④結論又は今後の展望

11. ビジネスケースの体裁等

マイクロソフトワード形式にて、

- ①用紙サイズ A 4
- ②余白： 上 25mm、下 35mm、左右 30 mm
- ③用紙の端からの距離： ヘッダー12.5mm、フッター12.5 mm
- ④字体： 日本語ケースの場合、日本語 MS 明朝、英語 Century
英語ケースの場合、Times New Roman
- ⑤フォントサイズ： タイトル 18 太字
所属 氏名 12
謝辞等 9
本文 日本語ケース：10.5 英語ケース：12
- ⑥1 ページ 41 行（15 ページ以内）

12. ビジネスケース等の提出締切

- ①平塚市ビジネスケースプロジェクト学生用応募様式 随時

* 調査対象企業を紹介しますが、調査の受け入れを確約するものではありません。

- ②ビジネスケース

- (1) 前期中間報告 平成28年8月26日（金）
前期提出期限 平成28年9月16日（金）
- (2) 後期中間報告 平成28年11月30日（水）
後期提出期限 平成28年12月27日（火）

- ③公開認可証明書 ビジネスケースの提出時
- ④著作物利用許諾合意書 ビジネスケースの提出時

<参考>

企業活動を分析する際の着眼点

- ・ 事業拡大や事業転換等に際しての意思決定
- ・ 新規投資（工場の増改築、新築等）に関する意思決定
- ・ 企業の強み
- ・ (雇用拡大、人員配置の意思決定)
- ・ (地域貢献、CSR活動の取り組み)

調査手法例

- ・ ウェブページ等での基本情報の入手
- ・ 基本情報をベースに必須事項に関する検討（不足情報の明確化）
- ・ 使用する分析フレームワークや理論の検討（例：5フォアシーズン分析、SWOT分析、VRIOなど）
- ・ 不足情報に関する質問紙の作成
- ・ インタビューの実施
- ・ 質問紙での調査
- ・ 入手した情報の分析
- ・ 分析フレームワークや理論を使用して文書化

本件についての問合せ先等

平塚市産業振興部産業振興課

電話 0463-21-9758

電子メール sangyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

URL http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sangyou/business_case_project.htm